

# 住民主体のまちづくり活動支援事業 について



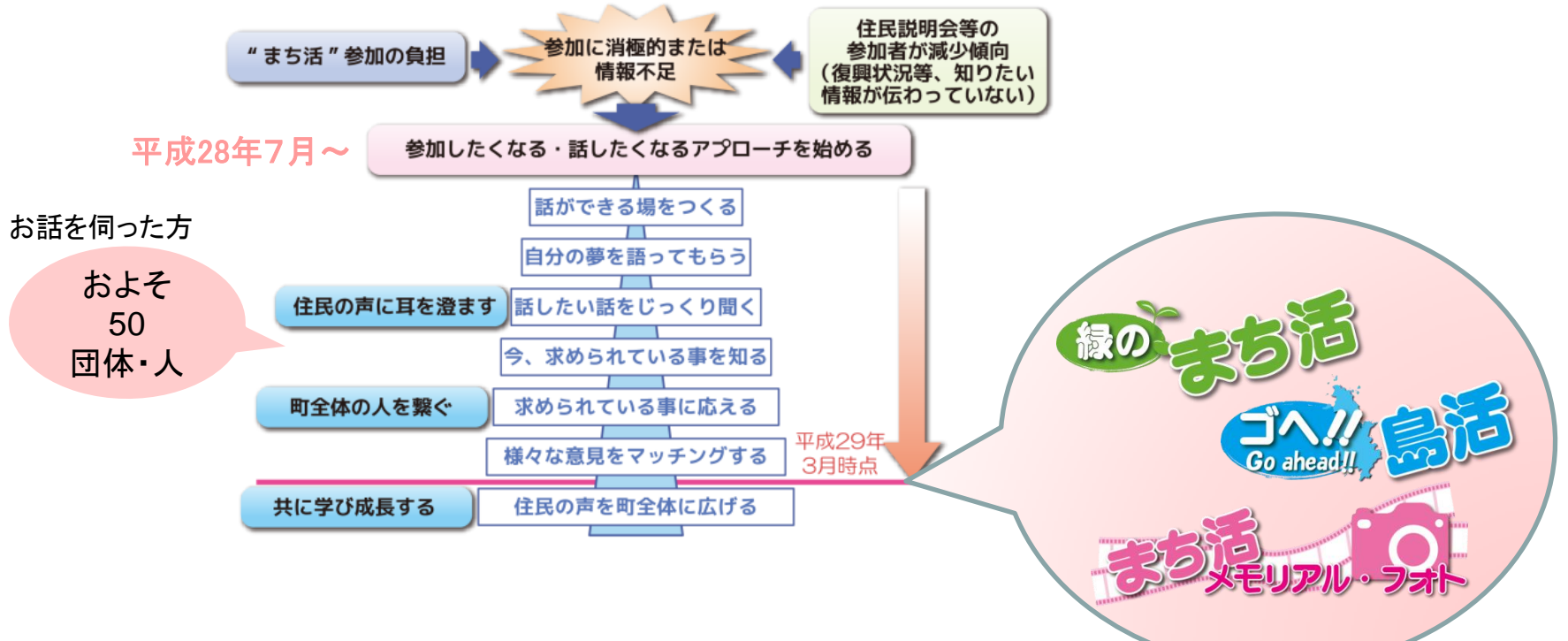
女川町の復興まちづくりにおいて、町民が主体的にまちづくりに関わっていただけるよう「まちづくり活動支援事業（通称：まち活）」を展開し、参加の裾野拡大、活動テーマごとの担い手発掘、チームでの学びと実践などを進めています。

●平成28年度は…  
アウトリーチ型ヒアリングによるニーズ把握とマッチングにより、3つの“まち活”がスタートしました。

**アウトリーチ型ヒアリング※によるニーズ把握とマッチング**

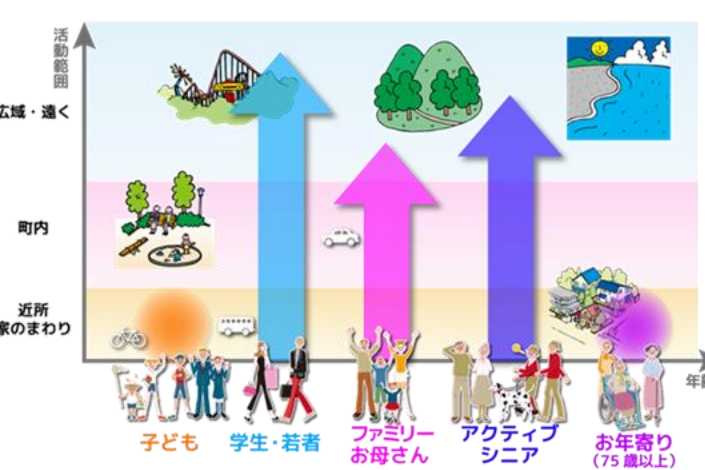
復興が進められ『新しく生まれ変わったまち 女川』  
日々の暮らしの中で「何かしたい」という気持ちを聴くために  
アウトリーチ型ヒアリング※を実施しました

※アウトリーチ型ヒアリング：こちらから出向き聴き取るヒアリングのしかた



## ～ヒアリングの際、留意した事項～

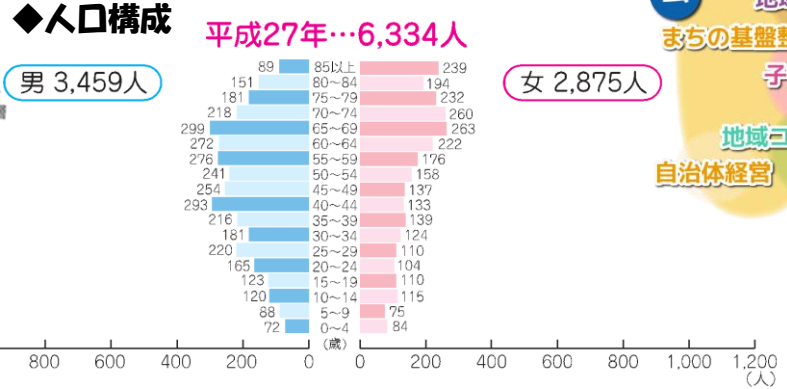
### ◆世代による活動のアクティビティ



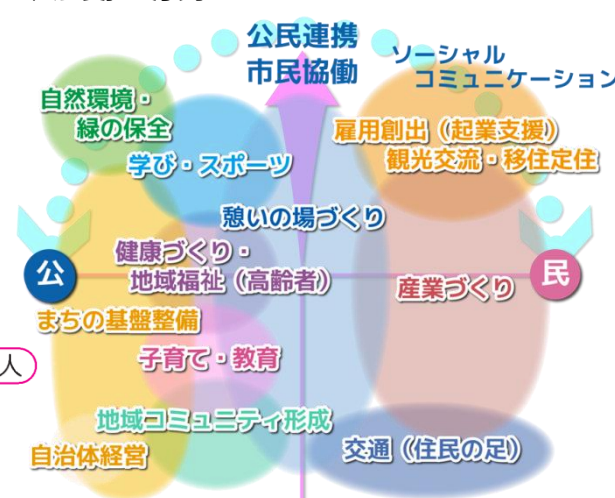
### ◆地域特性



### ◆人口構成



### ◆活動の分野



注) 平成27年国勢調査 女川町結果概要 人口等基本集計結果(確定値)～国勢調査で見る女川～ H29.3

# 1. 緑のまちづくり活動



目的：新たな暮らしが始まる町で“暮らしを彩る庭づくり”を通じた  
自慢したくなる女川の街並みづくり

## ●今年できた事

・花と緑に興味ある人が集まり、互いに学び教え合う、テーマ型のコミュニティづくりができました。

事業(案)	平成28年度						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緑のまちづくり活動 庭や花のある暮らしづくり (庭の木や花)		企画検討				1/19	2/25 3/18
		→					
							講座を通した緑に親しむ会

## ●これから

- ・公共空間を活用した実践の場の提供します。  
(共同花壇、寄せ植えなど)
- ・地域コミュニティとの連携を図っていきます。  
(新行政区への花と緑の出前講座 など)
- ・町内の花や緑に関わる活動団体と活動と連携を図っていきます。  
(活動状況の意見交換やコラボレーションの可能性 など)

## 緑のまちカフェ① 「緑・花のある暮らしについて楽しく話しましょう」

庭や花壇づくりに関心のある皆さん、町の造園のプロが集まって、事例も見ながら、お庭や花壇づくりについて話をしました。



紹介した庭の事例



## 緑のまちカフェ② 「ガーデニングデザインをしましょう」

樹木・花壇&ハーブ・プランターなど参加者の関心ごとに3グループに分かれてガーデニングデザインを検討して、一人ひとり紹介しあいました。



## 緑の取り組み視察～仙台市南蒲生地区

緑を取り込む暮らしを進める他のプロジェクトを見学し、緑・花のある街並みについて意見交換をしました。



平成29年度はまちなかをフィールドに実践へ、ステップアップします！  
どなたでも参加できます。興味ある方は是非!!

◆問合せ先 女川町まちづくり推進協議会事務局(役場復興推進課復興調整係)  
☎54-3131内線291 メールアドレス: [fukko7@town.onagawa.miyagi.jp](mailto:fukko7@town.onagawa.miyagi.jp)  
まち活フェイスブック [まち活@おながわ](#) で検索

# 2. 活力ある集落のモデルづくり

Go ahead!! **島活**

目的：出島に橋が架かることが決まった今こそはじめる  
 >>地域の魅力の再発掘とそれを守る仕組みづくり

## 出島(いづしま)のご紹介

女川町に属する島(一部離島)、人口は約80人です。  
 島全体が三陸復興国立公園に指定されています。  
 豊富な海の恵みの恩恵を受け、釣りのスポットも多い島です。  
 島民の悲願だった出島架橋の建設が決定、平成34年度の完成を目指しています。  
 定期航路は1日3便就航 (お問合せ:シーパル女川汽船0225-54-2753)

## 今年できた事

- ・出島地区の女性限定の活動から、島の男性や寺間地区の女性を巻き込んだ活動に発展しました。
- ・それぞれが思う魅力を、みんなで1枚の地図「出島みどころマップ」に整理し共有できました。
- ・みんなで一緒にしたいこと(山野草のある散策路・花や木を守り育てたい、手作り工芸品・椿油づくり など)が明確になってきました。

## これから

・「Go ahead!! 島活」のような取り組みを他の集落へ波及していくため、他集落との情報交換などの連携を進めていきます。

## 出島での取り組み

活動していきたいこと	平成29年4月以降				
	3月	春	夏	秋	冬
椿育て (以前からしていた事: 毎週金曜日)	●	●	●	●	●
山の自然(山野草、木)		●	●	●	●
サマーキャンプ			●	●	●
工芸品づくり	●				

## 宝の島

# 出島みどころマップ

Go ahead!! **島活**

事業(案)	平成28年度						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活力ある集落のモデルづくり		企画検討		12/15		2/9	
出島の皆さん (椿・山野草育て他)			11/25		1/19		3/16
			意見交換会・勉強会等				

## 私たちがマップを作りました



(3月16日)

## 若い世代との意見交換をしながら 地域資源マップづくり

- >>島にしかない海、山、星空といった自然そのもの
- >>海の産業である漁業や美味しい食
- >>なんといってもそこに住んでいる「人」の温かさ



(12月15日)

アスヘノキボウ  
後藤大輝さん



(2月9日)

対話工房  
海子揮一さん



(1月19日)

山形県飛鳥  
小川ひかりさん

# 3. 町民提案型の活動創出



目的：心の復興が望まれる中、自分の中で育ててきたアイデアを実現したい

>>女川マダム「ちょっと おしよすいげっど、きれいになって思い出の写真撮ってみねえすか！」

## ●今年できた事

- ・50代女性の持つ課題意識(高齢者のにぎわいづくり)を、誰もが楽しめる撮影イベントに転化できました。
- ・その声を実現化するため、計画づくりからお試し実践までをまち活事務局がサポートして実施できました。

## ●これから

- ・「新しい町で何か始めたい」という声や、持ち込み提案に対する支援体制(企画主旨や実施主体、その内容の確認体制、費用助成の考え方など)を確立していくこと。

事業(案)	平成28年度						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
町民提案型の活動創出 女性の皆さん (メモリアル Photo)	意見調整・勉強会・計画づくり						
			11/24	12/14	1/12	2/8	2/16-19
							写真撮影-写真展示



## ●参加者の声●

参加してくださった方  
27名  
～60代 7名、70代 14名、  
80代 6名～

着替え室では団らん  
楽しくヘアメイク



「今日は夢のような一日でした。本当にありがとうございます。あと1か月で3.11のあの日。6年になりますが、写真1枚もなくがっかりしていた時、この様な話がきて、よろこんで写真をとってもらいました。一生の思い出になりました。」

## ●私たちが企画しました●

一人ひとりに一番似合う洋服・着物を選び、髪・お化粧でキレイに変身してもらいました。付けまつ毛なども可愛く、みなさんの変身ぶりに、私も一緒に喜び、楽しむことができました。  
女性はいくつになってもオシャレは「心の栄養」です。  
参加したみなさんの最高の笑顔を見ることができ、本当によかったです。私たちがイベントの実現・成功で、とても元気になれました。

